

キラリ!

埼玉の女性農業者

埼玉県北部地域は農業の盛んな地域として知られています。おいしい野菜や果物、畜産物などが日々生産されていて、女性の活躍も顕著です。そこで今号ではキラリ輝く埼玉の女性農業者3人にご登場いただきました。

伊藤美奈子さん(54)

(熊谷市)

熊谷市妻沼地域の約4haの田畑で、ゴマ、ネギ、米などを栽培している。横浜市に生まれ、小学1年の時に妻沼に越して



きた。大学卒業後、都内負ってしまいました。申茂雄さん(63)と二人三の不動産会社に就職し、結し訳ないとの思いで農作脚で農業に従事していた。離婚して帰郷すると業の手伝いをさせていた。繁忙期には農家仲間や同級生たちに手伝ってもらっているそうで、「皆事に就くなど、農業とはられていきました」と振もらうていこう、「皆無縁の生活を送っていき返る。その後、森さんの助けがないと続けられぬ。これからの地域を大切にしたい」と感謝。将来は熊谷市や埼玉県をゴマの産地にしたいという夢も抱いている。

伊藤さん
ネギ畑でゴマを手にする

男さん(故人)に地元の農家の人からもとの運命的な出会いが農業を始めるきっかけとなる。さんのすすめもあり、埼玉の運輸する営なども学んだ。私の運転する車と森さんが乗るバイクが衝突し、森さんがケガを現在、パートナーの若山

「15年ほど前、玉泉農業大学で農業経営の勉強をした。森さんが栽培する田畑「ビーンズファーム」でとれた農作物はJAくまがやの直売所(妻沼店、箱田店)などで買うことができる。」